

## 木材がもたらす快適環境を考える

公共建築物等木材利用促進法の施行、建築基準法の改正、東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けたインフラ整備等を契機として、木材利用の機運が高まっています。その中で、木材の良さのひとつとして、木材利用が私たちの住環境に及ぼす効果についても、注目が集まっています。

そこで、4～7月の月例研究会では、「木材がもたらす快適環境」をテーマとして取り上げます。まず、4月は、東京大学名誉教授の谷田貝光克氏に、木の香りのさまざまな効果や、近年人気が高まっているアロマへの活用とそれらのビジネス展開について、5月は、慶應義塾大学教授の伊香賀俊治氏に、健康で快適な住居の温熱環境に関する調査結果のご紹介とともに、快適な住環境をもたらす木材の効果について、7月は、京都大学教授の仲村匡司氏に、木材の見た目が人間の生理面、心理面に及ぼす影響に関する最新の研究結果のご紹介とともに、木材産業への応用の可能性についてお話しいただきます。

視覚、嗅覚、温熱環境はいずれも居住環境において重要な要素であり、それぞれの分野の第一人者をお招きしてわかりやすく解説していただきます。木材利用が人間に及ぼす効果を深く学び、木材産業への展開について、皆様とディスカッションしたいと考えております。

4月	第96回	Ⅰ	日時：2020年4月16日（木）17：30～（受付開始 17：00）
			場所：東京大学農学部 フードサイエンス棟、中島ホール 「快適環境づくりに木の香り アロマビジネスへの展開に向けて」 谷田貝 光克 氏（東京大学名誉教授）
5月	第97回	Ⅱ	日時：2020年5月21日（木）17：30～（受付開始 17：00）
			場所：東京大学農学部 フードサイエンス棟、中島ホール 「幼児から高齢者までの健康に資する暖かな木の住まい ～住環境が脳・循環器・呼吸器・運動器に及ぼす影響に関する調査から～」 伊香賀 俊治 氏（慶應義塾大学理工学部 教授）
7月	第98回	Ⅲ	日時：2020年7月16日（木）17：30～（受付開始 17：00）
			場所：東京大学農学部 フードサイエンス棟、中島ホール 「木材の「見え」と木質内装 ～木材と人の関係を科学する～」 仲村 匡司 氏（京都大学大学院農学研究科 教授）

【重要】 新型コロナウイルス対策のため、開催予定を変更する可能性があります。やむを得ず変更する場合、研究会ホームページにてご案内いたしますので、最新の情報をご確認ください。

- 主催： 木材利用システム研究会
- 定員： 80名(定員になり次第、締め切らせて戴きます)
- 会場： 東京大学農学部 フードサイエンス棟 中島ホール  
場所の詳細は下記ホームページにてご確認ください。  
[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_07\\_14\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_07_14_j.html)
- 参加費： 本会会員および共催団体会員は無料、非会員は3,000円  
情報交換会は実費（3,000円）を戴きます。会場準備の都合上、申込期限日以降のキャンセルはご容赦戴けますよう、ご協力の程よろしくお願い致します。
- 申込期限： 4月 2020年4月 9日（木）  
5月 2020年5月14日（木） ※申込開始 4月下旬予定  
7月 2020年7月 9日（木） ※申込開始 6月下旬予定
- 申込方法： ホームページ（<http://www.woodforum.jp>）からお申し込みください。  
お問い合わせはメールにてお願いいたします。

木材利用システム研究会事務局：（高橋、長坂、栢野）  
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7号館B棟 438室  
東京大学環境材料設計学研究室内  
電話：03-5841-7506  
FAX：03-5841-0915  
Mail：info@woodforum.jp